

「お母さん、大丈夫ですよ」という成瀬先生の明るく力強い声に、救われる思いでした。

いつも自分に「大丈夫」と言い聞かせていた言葉なのに、成瀬先生がおっしゃって下さったことで、肩の力がすっと抜けました。私自身、力が入りすぎていて、カウンセリングが必要なのは私だったかな…と。Kも成瀬先生の明るく力強いお話に元気付けられ、前向きな気持ちになったのでしょう。今までは朝起きることが出来なかったのに、翌日は自分で起きてきたのです。自分では普通に生活したいのに出来なくて、そういう自分を責めたり、落ち込んだりと葛藤している様子を見ているのはとても辛かったのですが、この日の朝はいつもと違うすっきりした顔を見てとても嬉しかったです。

Kも私も成瀬先生の「大丈夫ですよ」の言葉に支えられ、「支えてくれる人がいる」という安心感を持ってたと思っています。

不登校になってから約一年。学校に行きたい気持ちはあるものの、本人が一番気になっていることは勉強の事でした。「学校に行っても、勉強がわからないので、誰かに教えてもらいたい」という希望でセカンドスペースの個別指導に通うことにしました。F先生の授業はとてもわかりやすく、Kにあわせて無理なく進めてくれたので、「少しずつやれば出来るかな…」という自負につながっていったのではないかと思います。

入会してから三ヶ月、セカンドスペースでの個別指導、カウンセリング、会員の皆さんとのふれあいが良いきっかけとなり学校へも行くようになりました。今はまだ午後からの登校ですが、部活にも出たり、友達と約束して遊びに行くこともしています。まだまだ不安定なところもあり大変ですが、自分自身で乗り越えていかなくてはいけない事が沢山あると思います。私は明るく力強く見守っていこうと思います。

成瀬先生、本当にありがとうございました。そして事務局長のNさん、いつも話を聞いて下さりありがとうございました。F先生、予定通りに行かない事も多く、大変な時も優しく見守っていただきありがとうございました。

セカンドスペースの会員の皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。皆さんに感謝しています。

M